

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

購読の申しこみは
日本医労連へ
購読料 年間1,500円(送料込)
(組合員の購読料は組合費に含む)
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
郵便振替 00160-6-84866
ホームページ <http://www.irouren.or.jp/>
電子メール n-ask@irouren.or.jp

(昭和36年9月15日)
第三種郵便物認可

要求実現に向けて 4.9第二次統一行動



京都市報 Web 4月11日より転載

北海道医労連は、物価高と低賃金の「二重苦」に喘ぐ現場のリアルを訴え、診療報酬

・介護報酬の更なる上積みと求めて、北海道財務局前で宣伝行動を実施しました。北海道医労連の濱谷和子委員長は、医療機関の倒産・休業が過去最多件数を更新したことをあげ、「今改定率では、民間賃上げや物価高騰に對しあまりに無力」と指摘。介護現場からは、「他産業平均との賃金格差が大きい10万円を超え、夜勤回数を

4月9日は26春闘第2次統一行動日でした。ご報告いただいた様々な行動の中から、一部を紹介いたします。

増やしてなんとか生活を維持させている」と悲痛な訴えがありました。

山形県医労連では、4月8日に第2次いっせい団交を設定して7単組が実施し、翌9日には県内で終日行動を展開しました。5単組が2時間ストを実施したほか、4単組20人が山形駅前で署名宣伝行動を行いました。また「報酬10%引き上げ」を求めて8人で県要請を実施し、県担当者からは国への要望を行う旨の回答を得ました。夕方に開催した決起集会には6単組33人が参加し、次回交渉で大幅な上積み回答を引き出す意思統一を行った後、街頭スタンディ



山形の対県要請行動の様子

関東甲信越ブロックは、東京春闘共闘会議・東京地評主催の「4・9最賃ビッグアクション」に合流し、厚労省前集会和国会請願デモを実施。現場からは過酷な現場実態を報告しながら、仕事や責任に見合う賃金が得られていないと訴え、基本報酬引き上げを求めました。

関西ブロックでは、2全国組合2府5県46人が結集し、近畿財務局への要請行動と2カ所で街頭宣伝を行いました。現場からは、人手不足で

ナースコールや心電図アラームにも十分に対応しきれず、患者にしわ寄せが及んでいることへの葛藤が述べられ、人員増が訴えられました。

202組合に回答

基本給(定昇込)
平均5,733円(2.14%)

26春闘

〈賃上げ回答状況(単純平均)〉 4月21日現在

	基本給(定昇込)	
	額	率
日本医労連	5,733円	2.14%
国民春闘共闘	9,060円	3.23%

国民春闘共闘は4月9日現在

回答集計状況
4月21日時点での回答状況は202組合が回答を引き出していますが、多くは交渉継続中です。ベースアップ回答は55組合(昨年同時期39組合)、回答額平均は4933円、率は1.93%(同2702円、2.07%)です。昨年最終3069円(1.93%)と比較すると、金額は上回りましたが率は同じです。基本給(定昇込)では5733円(昨年最終5329円)、全体(手当込)

6801円(同5830円)で、賃上げがすすまなかった昨年最終は上回りましたが、財源が示されている今春闘の背景を鑑みると、まだまだ低い回答であると言えます。

定昇を含むパートの賃上げ回答は、35組合(昨年同時期30組合)でした。賃上げ額は平均42円(昨年最終32円)で昨年の引き上げ額を上回っていますが、最高額160円(同230円)は昨を下回っています。

同日時点の補正予算の申請状況は、「申請した」と回答があったのは141組合で、「12月3月分を一時金として分配」と回答したのは88組合でした。4月・5月も含めて金額の提示があったのは96組合・合計額平均4万4846円、各月配分平均7474円でした。6月以降の回答は11組合・合計額平均8414円、まだまだ対応は示されていない状況です。

補正予算

報酬引き上げ必要

一人材流出止める賃上げを



記者会見の様子

4月9日、厚労記者会にて、ケア労働者の賃上げにさらなる対策を求める記者会見を行いました。

会見冒頭、佐々木悦子中央執行委員長は春闘の状況について、報酬改定を受けるとケア労働者の賃上げはほぼ進んでいないと報告。人材流出を止めるためにも、さらなる報酬の引き上げが必要だと強調し、広く現場の実態が報道されるよう取材陣に求めました。

現場からの訴えでは、東京医労連加盟組織の訪問看護師が、自身の勤務する法人で一時金削減と労働時間延長が強行された結果、半年間で職員が60人退職した実態を告発。また、ベア評価料が手当として支給され

ているため、働く場所により同じ職種でも賃金格差が生まれ、職員間の分断が起きていると指摘し、基本給での引き上げが必要であることを強調しました。さらに人手不足の影響として、病棟では夜勤帯である朝・夜の食事配膳が時間内に終わらない事態が発生し、患者にしわ寄せが起きていると訴えました。

東京医労連の松崎実和書記次長は東京都内の賃上げ状況について、報酬改定が不十分なため、ベア回答拒否や保留が相次いでいると報告。現場は人手不足によりもはや医療崩壊・介護崩壊であると指摘し、基本報酬の引き上げで人材流出が必須であると訴えました。

「われらは、平和を維持し、(中略)国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う」と謳った。第九はその具現化である▼ならば、他国の大統領を拉致し、病院や学校を躊躇なく爆撃して自身の意向を押し通そうとする傲慢で常軌を逸した同盟国の指導者に対して、政府がとるべき態度は明白である。すなわち、国際法に基づく厳正な批判を行い、憲法に則って戦争に担せず、終結に向けた説得を尽くすことである▼欧州を中心に此度の戦争へ加担を拒む国が現れている。軍勢力を盾にした世界経済からの脱却をほかに期待するが、同時に戦火の拡大も懸念される局面が続く。ともあれ、日本政府が国際社会において名誉ある地位を得るために残された時間はあまりない▼暖かい家と食事に恵まれ安心して学び、涇渭と生きる子どもたちこそ未来である。瓦礫の中にある感情を失った瞳をこれ以上増やしてはならない。

脈路

戦争のニュースを目にするたび、真っ先に思い浮かぶのは、戦地で立ち尽くす子どもたちの姿である。社会

や親の庇護を受け可能性を追い求める権利は、世界中のすべての子どもに等しく与えられている。だが、為政者が己の欲を満たすために放つ銃弾は、溢れる夢を一瞬にして奪い去る。理不尽に奪われた命と未来は、誰にも取り戻せない▼日本はその惨禍が骨身に染みわたるこそ、憲法前文に「われらは、平和を維持し、(中略)国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う」と謳った。第九はその具現化である▼ならば、他国の大統領を拉致し、病院や学校を躊躇なく爆撃して自身の意向を押し通そうとする傲慢で常軌を逸した同盟国の指導者に対して、政府がとるべき態度は明白である。すなわち、国際法に基づく厳正な批判を行い、憲法に則って戦争に担せず、終結に向けた説得を尽くすことである▼欧州を中心に此度の戦争へ加担を拒む国が現れている。軍勢力を盾にした世界経済からの脱却をほかに期待するが、同時に戦火の拡大も懸念される局面が続く。ともあれ、日本政府が国際社会において名誉ある地位を得るために残された時間はあまりない▼暖かい家と食事に恵まれ安心して学び、涇渭と生きる子どもたちこそ未来である。瓦礫の中にある感情を失った瞳をこれ以上増やしてはならない。

「第34回非正規ではたらくなかまの 全国交流集会in滋賀」開催のお知らせ

本集会は、全国の非正規ではたらく労働者・労働組合が交流し、非正規雇用労働者の処遇改善・均等待遇、安定雇用の実現など、非正規雇用労働者の要求実現を進める上で重要な集会です。

日本医労連のすべての加盟組織から、本集会への積極的な参加をお願いします。

1. 日程：6月6日(土) 13時～7日(日) 12時
2. 募集人員：40名
3. 参加費：無料(ただし6月7日開催予定の動く分科会のみ交通費等実費)
4. 会場：ピアザ淡海(おうみ)(1日目オンライン併用)
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1丁目1-2
5. 集会プログラム
(1日目ー6月6日(土))
オープニング(近江兄弟社高校演劇部)
記念講演「わたしが働く価値って何だろう」
ー非正規労働者のリアルな実態(仮) 講師 和田静香さん(ライター)
トークセッション「対話と学びあい」
ー非正規の運動をみえる化しよう

がんばる仲間の紹介
閉会后パレード出発(18時終了予定)
◆1日目終了後に産別交流会を開催します。
(2日目ー6月7日(日))
9:30～11:30
分科会 ①～③ 動く分科会
6. 申込切：2026年5月25日(月)
下記URLまたはQRより申し込みください。

<https://forms.gle/WGDTuit2xWwn3GzV9>

◆詳細は発第131号をご参照ください。



26新歓 GOGO めざせ!! 新人加入100%



横浜市大病組附属病院支部の新歓の様子

26新歓もいよいよ後半戦。4月21日時点で3000人を超える新入職員が医労連のなかまになっています。引き続き、第2、第3の取り組みで新人加入100%をめざして奮闘しましょう。

青年部の楽しさで加入続々
神奈川県医労連では、組合説明会に県医労連青年部が参加し加入を呼びかけ、なかまを増やしています。さらに、単組同士の交流も進み、組織強化へと発展しています。横浜

横浜市大病組では2つの支部で説明会を実施。センター病院支部では先輩方が勝ち取ってきた成果や国会議員への要請行動などの活動をパワーポイントで紹介。あわせて青年部からは、猿島BBQや中華街ランチ会など楽しい企画も紹介し、96人が加入に繋がりました。附属病院支部でも、ろうぎんの紹介や共済アンケートを活用。崎陽軒のシウマイ弁当も好評で、94人がその場で加入。今後は100%加入に向け、引き続き配属先での声掛けを進めていきます。茨厚労では支部ごとに新人加入説明会を実施。取手支部



市従福祉衛生支部の新歓の様子

では、オリエンテーションの最後に説明し、30人中14人が加入と大きな成果。共済への関心が高く、熱心に耳を傾けていました。

和歌山・那賀病院労組でも組合説明会を実施しました。「みんなの助け合いアンケート」を活用して全員に記入してもらい、新人30人全員が組合に加入しました。

熊本民医労の説明会では「200年後の労働組合がない世界」をテーマに寸劇を



熊本民医連労組では新入職員も参加した寸劇が大盛況

実施し、新入職員も出演しました。月110時間労働やナースコール1回2000円、時給300円など過酷な職場を描き、医師で組合員のケンが登場して組合百裂拳で悪徳経営者を撃退。組合加入を訴えました。



NOW WAR キーホルダー配布

今、全国的に「平和憲法まもれ」の運動が広がっています。日常から平和を守るアピールができるよう、憲法平和対策委員会が2015年度に作成した「NOW WARキーホルダー(塩ビ素材)」を先着500個分無料配布します。必要な方は組合単位でお申し込みください(申込方法は左下記載)。

【申込方法】
①個数②送付先組合名・住所を
kenpouheiwa@irouren.or.jp まで
メール下さい。

「健保法改正案」廃案を求め 緊急決起集会―中央社保協

4月6日、中央社保協主催で健保法改正案の廃案を求める決起集会が開催され200人以上が参加しました。

開会あいさつを行った、中央社保協代表委員の渡辺勇仁中央副執行委員長は今回の健保法改正案について、「現役世代の負担感を強調して問題の本質をずらし、社会保障の全体改革の名のもとに社会保障費削減を狙う政策だ」と指摘。「今学習会での学びを利用者住民に広めて世論を大きく形成し、怒りをもって対峙していこう」と呼びかけました。

われ議論が繰り返されていく状態であったところ、3党合意に盛り込まれ予算編成過程で骨太方針に書き込まれたことにより具体化が一気に加速したと分析。さらに自民と維新の2党で協議を繰り返す中で、協議がすすめられ、患者・当事者のヒアリングもなく、財政削減ありきで強行されたこと述べました。

改正案の経過

続いて、健保法改正案が具体化された経過と問題点について、全国保険医団体連合会の上所聡子事務局次長と、全日本民医連薬剤委員会会長の野口陽一さんより解説がありました。

2025年10月に自民・維新の連立政権が合意され、社会保障に「自己負担の見直し」が掲げられると、同年12月には自維政調会長合意及び財務・厚労両大臣の合意で薬剤給付の見直しが決まりました。上所さんはこの背景として、もともと自民党政権下で改正が狙

問題点

「一部保険外療養」は、疾病・負傷に対して診療から投薬まで一体保障してきた公的医療保険の運用に風穴を空け、制度の根幹にかかわりかねないと指摘。また、薬剤費により全体の窓口負担3割超が懸念されることから、「将来にわたって7割の保険給付(自己負担は3割以内)を維持する」とした健保法等附則の趣旨に反すると述べました。さらに「市販薬に対応している患者との公平性を確保」と強調していることについて、医療(受診)の本質を見誤っていると非難。受診による医学的判断に基づく

OTC類似薬追加負担反対署名

女性協 五七五で伝えよう
医療・介護にはたらく
みんなの川柳

医療・介護・福祉の現場は、低賃金で過酷な労働が続いている実態があり、慢性的な人手不足の中で、「いのちを守る」という社会的役割を担う医療・介護・福祉の提供体制は、長期に渡り厳しい状況に置かれています。それによって、母性保護含めすべての労働者の権利さえも当たり前で取得できない状況となっており、離職にも拍車をかけています。

本音で語れない胸の内を伝え、共感する仲間を増やし、そこから見える現場の実態を労働組合らしく改善するツールとして今年も「川柳」に取り組みます。ぜひぜひご参加ください。

募集要項

◆応募方法

「応募用紙」に記入のうえメールかFAXにて応募
FAX: 03-3875-6270
mail: josei@irouren.or.jp

◆応募期間

2026年3月26日～5月30日

◆応募要件

全組合員対象(男女不問)
一人2首まで(エピソードも審査基準となります)

◆発表の場

日本医労連第76回定期大会の補助組織・女性協発言の中で発表いたします。

◆表彰

- ①最優秀作品賞×1作品
- ②優秀作品賞×2作品
- ③ブロック賞(各ブロック×1作品)

◆副賞

クオカード贈呈
応募用紙等詳細は、日本医労連ホームページ「女性のページ」よりダウンロードしてご利用ください。(発141号)



第53回 医療研究全国集会 in 茨城
国民と広く連携し、患者・利用者・地域住民と医療・介護・福祉労働者の権利・いのちの尊厳を守ろう

2026年 6/27(土) ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール 全体会 (12:00開場・受付開始、13:00開会)

6/28(日) ザ・ヒロサワ・シティ会館 集会室等 分科会 (9:00各自受付開始、9:30分科会開始)

2040年に向けた新たな地域医療構想は、医療・介護・福祉現場に何をもちますか

第53回 医療研究全国集会組織委員会 TEL 03-3875-5871

現地実行委員会
大山 和子 実行委員長
(茨城県医労連執行委員長)
歓迎あいさつ



全国の仲間の皆さんこんにちは。
第53回医療研究全国集会 in 茨城は、サブスローガンを「ごじゃっぺな医療・介護・福祉政策じゃだめだっぺ!いのちの尊厳が目に入らぬか!医療・介護充実を茨城から発信しよう」と「茨城っぼさ、を前面に出しました。茨城県はもともと医師数が全国最下位レベルであり、地域医療構想も相まって更に脆弱になっています。そのことを職員、組合員、地域住民にも知らせ、運動を起こしたい、未組織の労働者とも連携して茨城の医療・介護を充実させたいと、集いにチャレンジすることになりました。

レポート持ち寄り集まるう
医療研究全国集会 in 茨城

第53回医療研究全国集会 in 茨城の参加申込受付とレポート募集が始まっています。

分科会は参加者みなさんの日頃の実践や調査・研究活動等に基づく「レポート」を中心とした討論によって進められます。参加申込とレポート応募をお待ちしています。

●開催日時

- 1日目・全体会▶6月27日(土) 13:00~17:00
- 2日目・分科会▶6月28日(日) 9:30~16:00
- ※動く分科会は9:00(予定)~16:00

●会場

ザ・ヒロサワ・シティ会館

●参加費

2日間参加▶8,000円/1日参加▶各4,000円
※動く分科会(先着40名)に参加される方は、バス・昼食代として別途6,000円必要

●申込期間 ※全てオンラインによる申し込み

宿泊▶5月29日(金)まで
その他▶6月12日(金)まで

●レポート提出期日

5月31日(日)まで

●問い合わせ先

第53回医療研究全国集会 組織委員会事務局
TEL 03-3875-5871

※詳細は「第53回医療研究全国集会」ホームページをご参照ください。
▶<https://iryoken.jp/>



働者とも連携して茨城の医療・介護を充実させたいと、集いにチャレンジすることになりました。

茨城は都道府県の「2025年魅力度等調査」最下位、(2024年は45位)ですが、梅干し、干し芋、納豆の他に、6月はメロン、ご当地グルメのスタミナラーメンなど美味しいものもたくさん。メイン会場隣の千波湖には約3kmのランニングコースがあり、早朝から夜までランニングや散歩が楽しめる、日本3名園の一つ偕楽園と好文亭(1842年開園)が望めます。地味だけど豊かな茨城の「魅力」を再発見してください。ご参加をこころよりお待ちしております。

MAY DAY
2026第97回メーデー

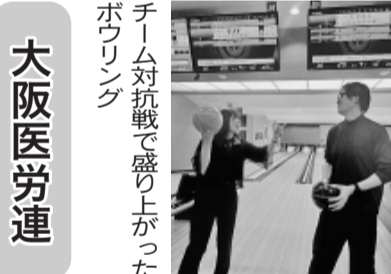


メーデーが各地で開催されます。各地の工夫を凝らした取り組みの写真・報告を日本医労連教育宣伝局までお寄せください。次回機関紙で紹介いたします。

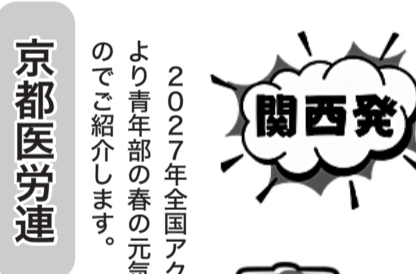
〈送り先〉
日本医労連
教育宣伝局
Kosen@
irouren.or.jp
〈締め切り〉
5月16日



美味しい料理を囲みながら
楽しく交流



チーム対抗戦で盛り上がった
ボウリング



京都医労連
より青年部の春の元気な活動報告が届きましたのでご紹介します。



大阪医労連青年部の3月15日のお花見企画に、大阪から10人、京都から1人、兵庫から1人が参加しました。初めは参加者同士に緊張もあり、役員が各テーブルに入り交流を進めていましたが、前回の全国アクトで親しくなった仲間との再会をきっかけに、自然と和気あいあいとした雰囲気へと変わりました。美味しい料理を囲みながら、職場での悩みやプライベートの話題



青年部定期総会での記念撮影



京都医労連は3月29日に22回目となる青年部定期総会&ボウリング大会を開催しました。オンラインも併用し、青年部の他に6単組支部から8人が参加しました。来賓の挨拶の後、活動報告や方針、次期体制などを報告・提案しました。その後、単組での取り組みや悩みを意見交流しました。屋外BBQを企画していた

関西発
青年交流の輪

関西発発信!各地の取り組み

「言いたい劇場」

小菅りや子



新組合 結成

大阪医労連 関西労働保健協会 労働組合



2026年2月28日、千里LC健診センターに「関西労働保健協会労働組合」が結成され、大阪医労連に加盟となりました。

千里LC健診センターでは、労働者に丁寧な説明がない中で健診収入の減少を理由に一時金が減額されるなど、

不透明な経営姿勢やハラスメントに対しても十分な対応がされない状態が続いていました。2人の職員から、労働者の声を無視した経営姿勢に対し、将来展望に不安を抱えて職員が離職していくことへの懸念があることなど、労働組合の結成について大阪医労連に相談がありました。その後、労働組合結成に賛同したもう1人を加え、労働組合の結成の具体化を図るための打ち合わせを繰り返しました。

労働組合結成後は、具体的な法人の経営状況や中長期計画などの明示、労働するための根本となる賃金・労働条件について、労働者無視の経営姿勢を正し、職員が将来展望をわかったうえで働き続けることができる職場づくりを目指すことを確認し、そのことに基づく要求書を作成しました。労働組合結成通知と団体交渉の申し入れを行い、団体交渉を行いました。賃金・労働条件の向上・職場環境の改善で医療労働者の地位向上をめざします。

【パズル解答】1871号の答えは「カフンシヨウ」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈します。
【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④郵便番号、⑤住所を記入し、解答を5/21(木)までに応募ください。「読者のページ」もご寄稿下さい。
【応募先】〒110-0013 台東区入谷1-9-5 「日本医労連教育宣伝局」 FAX:03-3875-6270 E-mail:kyosen@irouren.or.jp



●今年には雪解けが早く、訪問先のお庭にクロッカスが咲いているのを見つけて「もう春だー」と嬉しくなりました。桜はゴールデンウィーク直前頃ですが今年こそお花見をしたいと思っています。

(北海道・高杉 由喜子)

●新歓に向けて準備をすすめています。いつもこの季節はプレッシャーを感じています。執行部が協力し合い、力を集結することで、100%加入につながります。今どきの若者は掴みにくいですが、100%加入目指して頑張ります！(静岡・くまさん)

(京都・頼岡 風真)

●診療報酬改定でベースアップ評価加算の拡充はプラス話題ですが、患者負担が増えることがやはり気になりますね。(愛知・パンナコッタ)

(岩手・るーべん)

ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10		
	11		12		
13	14		15		16
17		18			
19		20		23	
21		22		25	
24					

答 A B C D E F

ヨコのカギ

- 海の向こうの外国
- 生涯……の思い出
- ……の角を蜂が刺す
- でたらめな悪口やうわさ話
- 講……。公会……。議事……
- 今年は5月2日～6日
- 大福もちなどの和菓子
- 道路を右へ曲がります
- 広告文を書いて配る紙
- 夜明けのころ
- マグロやカツオの缶詰
- 業界……。世界……
- 魚の呼吸器
- ……から出たまこと
- ある事に対するはっきりした認識。罪の……
- 話し合いのための集会

タテのカギ

- 五月の節句に食べます
- 10本足の軟体動物
- DNAの中にあり、体の特徴を決定します
- コベルニクスが唱えた太陽中心の宇宙説
- ……に入っては……に従え
- 絵……物。虎の……
- 遺産を英語で言うとは?
- 臆病の対義語は?
- 酢飯に具をまぜた鮎夕方に開花し翌朝にしぼむアカバナ科の花
- 明白……な事実
- 三人寄れば文殊の……
- ……のたけのこ

【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？

ゴールデンウィークの業務・受付について

医労連共済だより

ゴールデンウィークの業務・事故受付について、各労働組合・支部宛に発文字をお送りしました。お知らせの中身を抜粋してお知らせします。

休業日について

5月1日(金)はメンバーのため事務所不在となります。5月2日(土)～5月6日(水)は休業とさせていただきます。

火災事故の受付

早急に修理が必要で査定を希望する場合のみ、住宅災害損害査定センター(03-33366-7908)で対応します。

自動車事故の受付

各地域の自動車共済協同組合にご連絡をお願いします。

- ◎北海道 0120-252-924
- ◎東北 0120-246-250
- ◎関東 0120-898-819
- ◎中部 0120-365-625
- ◎西日本 0120-242-365

*故障等で走行不能の場合、自動車共済ロードサービス専用デスク(0120-806-324)へ

医療の眼

映画で描かれた看護師の労働実態

先日、ベルリン国際映画祭で批評家に絶賛され、本国スイスで大ヒットとなった映画、「ナースクール」を観てきました。とある看護師の、遅番シフト(おそらく準夜勤務)での出来事が描かれているのですが、映画のキャッチコピー、「驚異的な没入感。気づけばあなたもここにいる」の通り、まるで自分が主人公の看護士となり、焦りと緊張のなかで業務に追われる感覚になった90分でした。私も看護師なので、一層そのように感じました。

患者のため 自分たちのため たちあがろう

つしまった患者、酸素ボンベを引きずってペラペラで煙草を吸う患者、「お茶を要求しているのにすぐに持っていない、いつまで待っても看護師が来ない」と罵声を浴びせる患者への対応もしなければならず、挙句の果てには患者が急変して亡くなってしまいます。家族には、看護師が早く様子を見に来てくれればよかった。こんなことにならないかと責められ、主人公はとうとう泣き崩れてしまいます。しかし、それでも患者に寄り添い、誠実に対応する主人公に患者たちは感謝の気持ちを伝えます。その患者たちの言葉に励まされ、主人公は明日もまた職場で奮闘するのだと思います。そしてエンドロールには、「2030年までにスイスで3万人の看護師が不足する、2030年までに世界で1300万人の看護師が不足する」というWHOの警鐘メッセージが映し出されます。

患者のためにたかろ看護士たち

この映画にも描かれているように、看護師は人手不足により過酷な働き方を余儀なくされています。医療現場は看護師たちの責任感と使命感で支えられている状況です。そのような状況を打開するため、世界の看護師たち

ちは、患者を守るために、手厚い人員配置と看護師が働き続けられる賃金の引き上げ、労働環境の改善を求めたばかりではありません。この1月、ニューヨークの3大病院チェーンの看護師1万5千人が賃上げや職員不足の解消などを求め、41日間わたるストライキを打ち抜き、要求を前進させました。3月にはポルトガルで、患者対看護士比率5対1の制度化や医師の増員を求め、145の医療機関の約6万人の労働組合員がセネラルストライキに突入しました。

黙っていても改善しない私たちの運動が政府を動かす、不十分なながらも医療・介護労働者の賃上げにつながる措置や報酬改定を実現しましたが、26春闘回答をみると大変厳しい状況となっており、政府が措置を講じても、当事者である労働者が要求し、たたかわなければ賃上げは実現しません。夜勤改善と大幅増員もまた然りです。国会請願署名は私たちの声そのものです。夜勤規制・大幅増員署名を大きく積み上げることが、私たちの要求を実現する鍵となります。大幅賃上げ・大幅増員を実現するため、世界でたたかう仲間と連携し、最後までがんばりましょう。 佐々木悦子